

既存事業の強みを活かして企業がフェムテック商品の企画・開発に取り組むことを目指し、フェムテック市場の現状やフェムテック産業進出の事例についてお話しします。



Higashimikawa
Femtech
東三河フェムテック

東三河発フェムテック！ 新たな市場で企業が輝く

2025 7/17(木) 14:30~16:40

受付14:00~(会場とオンラインのハイブリッド開催)

会場：豊橋商工会議所 508会議室(愛知県豊橋市花田町石塚42-1)

定員：会場 25名 / オンライン(ZOOM利用) 100名

対 象

主にフェムテック産業に関心のある事業者、東三河地域に在住(勤・学)のフェムテックに関心のある方

参加費
無料

オンラインの場合
通信料は自己負担となります

第1部



フェムテック市場の現状や可能性

フェムテックの市場の現状から、既存事業を活かしフェムテック領域に参入する可能性をお話しします。

一般社団法人Femtech Community Japan 理事

木村 恵氏 / フェムテックやヘルスケアのメディア執筆等を手掛ける。

第2部



既存事業から フェムテック商品が生まれた事例

100年以上続くゴム事業会社から生まれた
月経カップ「feminak」の誕生エピソードをお話しします。

ゴムノイナキ株式会社 経営企画本部 商品企画室

近藤絵美氏 / 「feminak」の認知拡大に努める

第3部

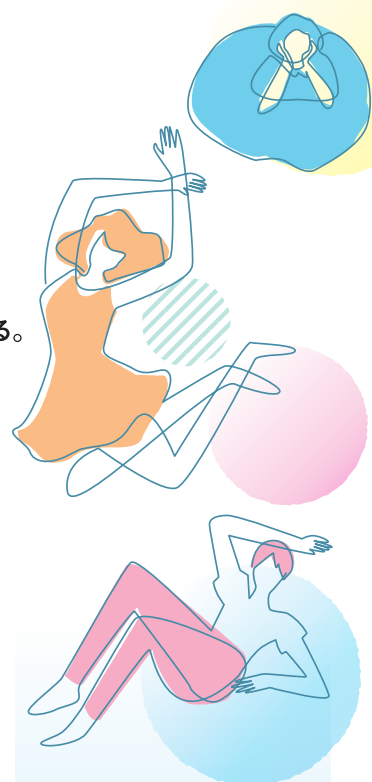


フェムテック産業参入に向けた地域との連携 ～東三河フェムテックを例に～

「2024東三河フェムテック産業推進事業」の取り組みから、
地域へのフェムテック支援についてお話しします。

株式会社ジョコネ。

北奈央子氏 / 「医療・健康」「女性」「自分らしく」を
キーワードに女性のヘルスリテラシーを研究。



フェムテックとは

「Female」(女性)と
「Technology」(技術)からなる造語であり、生理や更年期などの女性特有の悩みについて、先進的な技術を用いた製品・サービスによるもの

お申込み方法

申込締切 7月10日(木)

ウェブサイト内特設ページからお申し込みください。
<https://higashimikawa-femtech.jp/seminar0717>

※先着でのお申込みとなります。会場人数が定員に達し次第、オンラインでのご参加をご案内させていただきます。オンラインでのご参加の方はお申込み後に、視聴URLをお送りします。



主 催 / 東三河県庁(愛知県東三河総局)
お問い合わせ / 県事業委託先 中日新聞社メディアビジネス局「東三河フェムテック産業推進事業」係
TEL.052-221-0712(平日10:00~16:00)